

# 79th Kanto University League 2005



注目は2位の流経大。昨年2部からの昇格を果たしたばかりであるにも関わらず、開幕戦で駒大を破った上に、第12節では逆転勝利で駒大の自力優勝を奪った。スピーディな攻撃が強みである。デンソーカップチャレンジサッカー新居浜大会で最優秀選手にも選ばれたFW難波宏明(3年)の豊富な運動量と強引とまでいえる突破は恐い。

そしてはずせないのが昨年の覇者、筑波大。言わずと知れたFW平山相太(2年)が試合にどれだけ出てくるのかも気になるが、駒大ゴールを襲う怪物は他にもいる。正確な左足のキックで試合を操るMF藤本淳吾(4年)など、平山を欠いても覇者は揺るがない。

初戦の相手は今季昇格したばかりの明治大学になる。昇格したばかりといっても昨年と同様な立場の流経大に負けたことを考えるとどうかつにはしてられない。

～前年度1部最終順位～

- 1位 筑波大学
- 2位 流通経済大学
- 3位 駒澤大学
- 4位 国土館大学
- 5位 中央大学
- 6位 順天堂大学
- 7位 東京学芸大学
- 8位 亜細亜大学

## 今リーグ活躍が期待される選手たち



大臣杯

インカレ

に向けた戦いが今始まる...

ポジション	選手名(学年)	身長・体重	前所属
GK	牧野利昭	181/78	西武台
	栗原慎太郎	178/68	伊勢崎商業
	三栗寛士	180/77	鹿島Y
DF	桑原 靖	178/63	清水商業
	石井晃一	170/70	市原Y
	小椋慶一	181/68	駒大高
	筑城和人	168/65	清水商業
	廣井友信	175/66	前橋育英
	塚本泰史	176/65	浦和東
	鈴木寿毅		鹿島Y
MF	鈴木亮平	177/68	丸岡
	宮崎大志郎	172/65	大津
	赤尾直和	170/62	駒大高
	最上大輝	169/65	帝京
	新川真之助	167/63	東福岡
	菊地光将	182/72	浦和東
	小林竜樹	162/56	前橋育英
	八角剛史	174/68	市原Y
	小野里銀児	168/62	蕪崎
	佐藤涼介		守山北
	安藤謙		川崎Y
FW	赤嶺真吾	178/70	鹿児島実業
	原 一樹	171/58	市立船橋
	巻佑樹	180/70	国見
	宮田潤	180/70	F C東京Y
	東平大祐	178/68	丸岡
	田谷高浩	172/63	境
	山下真太郎		鹿児島実業

昨年のチーム内アシスト王で、リーグ戦ベストイレブンにも輝いた中後雅喜(鹿島アントラーズ)が抜けた穴をどう埋めるかが勝負の鍵になる。正確なキック、決定的なラストパスを繰り出す駒大の司令塔に代わる誰かが必要。今季の中盤は昨年の急成長組みが活躍するだろう。スピードのあるドリブルで中盤に欠かせない存在になるだろう鈴木亮平、正確なパスを得意とする宮崎大志郎の両名には大学最後の年が実りあるよう頑張ってもらいたい。ディフェンス陣には激しいタックルとプレスが売りである筑城和人、平山にも競り勝つ空中戦のプロ廣井友信、副キャプテンとしてチームだけじゃなくディフェンス陣をまとめあげる桑原靖の出場は確実だろう。ディフェンス陣には果敢なオーバーラップを見せて攻撃にも厚みを作って欲しい。昨年のリーグで皆が口をそろえて言った、「決定力不足」。駒大FW陣は他大と比べても抜群のセンスのタレントを有するが、ここぞという時に点がとれなかった。しかし昨年の課題を生かして今季は相手ゴールを揺らして欲しい。長く駒大FW陣を引っ張ってきた赤嶺真吾も大学最後の年になる。今季加入の昨年度高校選手権の得点王・山下真太郎も心強すぎるほどの助っ人だ。ユニフォームも今季より新しくなった。新体制の下、駒大イレブンには気持ち新たに頑張ってもらいたい。緑のフィールドに赤の魂が呼応する。三冠目指し、ここに決戦の火蓋は落とされた！！